

2023年3月1日
株式会社リコー
一般社団法人コペルニク・ジャパン

リコーとコペルニク、日本科学未来館で「360° 映像で体験する SDGs ～遠くの国の課題も同じ地球のできごと～」を開催 ～360度カメラ「RICOH THETA」を活用し、子どもたちが社会課題を考えるきっかけに～

株式会社リコー(本社:東京都大田区、代表取締役 社長執行役員:山下良則)と一般社団法人コペルニク・ジャパン(本社:東京都港区、代表理事:天花寺宏美)は、リコーがオフィシャルパートナーとして支援する日本科学未来館(東京都江東区青海2-3-6)で、3月18日(土)～26日(日)の9日間、360度カメラ「RICOH THETA」(以下、THETA)で撮影したSDGsに関する360度動画などを活用したイベントを実施します。春休み期間中の子どもたちが、途上国のなかでも「最も支援が届きにくい」と言われている地域の生活状況そのものをVRで体感したり、さまざまな社会課題とその解決への取り組みを知ること、SDGsについて知り、考えるきっかけを提供します。また、参加者は各展示コーナーを巡りながら、どうすればSDGsを達成できるか、自分ならどんなアクションをするか等の感想やアイデアを「RICOH Interactive Whiteboard」に記入します。記入された内容は75インチの大画面で表示され、参加者が意見交換を楽しみながら自分たちの未来に向き合ってもらおうことを目指します。なお、ご来場が難しいお客様は特設サイトから、360度動画のバーチャルツアー作成サービス「THETA 360.biz」を活用したオンライン参加も可能です。

リコーとコペルニクは、社会課題の現場を撮影した360度動画を多くの人々にご提供し、ご活用いただくことで、社会課題の理解醸成とその解決へのアイデアの創出に寄与してまいります。

【開催概要】

名称:360° 映像で体験するSDGs ～遠くの国の課題も同じ地球のできごと～
会期:2023年3月18日(土)～26日(日) 9日間
時間:10:00～17:00
会場:日本科学未来館 1階 コミュニケーションロビー
主催:株式会社リコー
共催:一般社団法人コペルニク・ジャパン
入場料:無料

【展示概要】

- ① ドーム型360° 映像シアター／VRゴーグル360° 映像視聴コーナー
- ② ラストワンマイルでの課題パネル／課題解決ソリューション展示コーナー
- ③ デジタルメッセージボード

特設サイト URL:<https://jp.ricoh.com/about/advertisement/ev-miraikan-2023>

※オンラインによるご参加は3月20日(月)10:00からとなります。



【背景】

リコーとコペルニクは、2021年1月にインドネシアにおける社会課題の現場を360度映像で捉える「VR for SDGs キャンペーン」を実施しています。本キャンペーンでは、環境汚染や安全でクリーンなエネルギーへのアクセスなど、社会課題に直面する人々の現場をTHETAで撮影し、現場の状況を360度映像で理解できるコンテンツ制作に取り組みました。また、第二弾となる2021年4月には、国連ボランティア計画(UNV)とも連携し、対象地域を限定せずグローバルで社会課題の現場を360度動画で撮影しました。これらの360度映像コンテンツは、コペルニクが構築する「VR for SDGs プラットフォーム*」に掲載し、コペルニクが連携する企業のリサーチ活動や、大学などの教育現場で活用されています。



[VR for SDGs ウェブサイト](#)

*VR for SDGs プラットフォーム:コペルニクと官民のパートナーの皆様で開発中の SDGs に関する3D、2D 動画、参考資料からなるウェブサイト。オープンソースで世界中からコンテンツを集め、社会及び環境課題への理解を現場レベルで深め、ソリューション開発へつなげることを目指しています。

VR for SDGs ウェブサイト URL: <https://vr4sdgs.org/jp/>

<一般社団法人コペルニク・ジャパンについて>

コペルニクは 2010 年の創設以来、「ラストマイル」と呼ばれる途上国で最も支援が届きにくい地域に住む人々に向けて、貧困削減及び環境保全の効果を最大限に高める革新的なテクノロジー及びサービスの開発、検証、普及に取り組んでいます。ラストマイルの人々が直面する課題を解決し、生活の向上と自立を支援するために、実証実験、アドバイザー・サービス、テクノロジーの普及を行っています。実証実験によるデータ収集力と成果の評価・分析力を活かして、新しいアイデアや効果的な取り組みを追求します。

国連の持続可能な開発目標 (SDGs)を活動の指針とし、特にエネルギー、水と衛生、農業と水産、保健、教育、女性の経済的自立の開発分野において、インドネシアを拠点とする東南アジアを中心に、これまで 26 か国にて活動を行っています。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。 <https://kopernik.info/jp>

<リコーグループについて>

リコーグループは、お客様のデジタル変革を支援し、そのビジネスを成功に導くデジタルサービス、印刷および画像ソリューションなどを世界約 200 の国と地域で提供しています(2022 年 3 月期グループ連結売上高 1 兆 7,585 億円)。

imagine. change. 創業以来 85 年以上にわたり、お客様の“はたらく”に寄り添ってきた私たちは、これからもリーディングカンパニーとして、“はたらく”の未来を想像し、ワークプレイスの変革を通じて、人々の生活の質の向上、さらには持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。 <https://jp.ricoh.com/>

<本件に関する問合せ先>

株式会社リコー 広報室

TEL: 050-3814-2806(直通)

E-mail: koho@ricoh.co.jp

一般社団法人コペルニク・ジャパン

TEL: 090-8510-9601

E-mail japan@kopernik.info